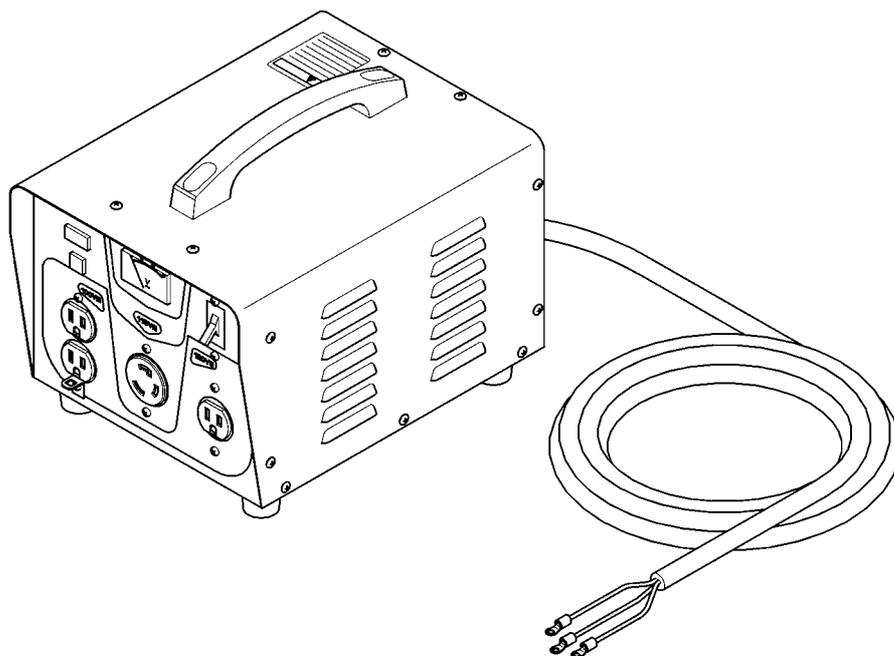




ハードトランス

HDT-5A

取扱説明書



このたびはお買い上げいただきありがとうございました。

ご使用前に、この「取扱説明書」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく安全に使用してください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

CONSEC CORPORATION

注意文の「▲警告」、「⚠注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「▲警告」、「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を現します。

▲警告：誤った取扱いをした時に、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取扱いをした時に、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますから、必ず守ってください。

目次

| | |
|-----------------------|----|
| 1 . 警告 および 注意 | 2 |
| 2 . 各部の名称 | 5 |
| 3 . 仕様 | 5 |
| 4 . 内部結線図 | 6 |
| 5 . 標準付属品 | 6 |
| 6 . 用途 | 6 |
| 7 . 使用方法 | |
| 【 1 】 電源の接続 | 7 |
| 【 2 】 電動工具の接続 | 9 |
| 【 3 】 電源の取りはずし | 9 |
| 8 . 作業中のトラブルと対策 | 10 |
| 9 . 点検・保守・修理 | |
| 【 1 】 作業前点検 | 10 |
| 【 2 】 定期点検 | 10 |
| 【 3 】 保守 | 10 |
| 【 4 】 修理について | 11 |
| 10 . 製品の保管 | 11 |

1. 警告 および 注意

ご使用前にこの「警告および注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。

火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「警告および注意」を必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

▲ 警 告

1. 指定された用途以外に使用しないでください。
2. 施工場所には作業者以外近づけないでください。
作業者以外、本製品に触れさせないでください。
3. 施工場所の周囲状況も考慮してください。
本製品は、雨中・湿った場所・ぬれた場所では使用しないでください。
施工場所は十分明るくしてください。
可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
ちらかった施工場所は、事故の原因となります。
4. コードを乱暴に扱わないでください。
コードを持って本製品を運ばないでください。
コードを熱・油・角のとがった所に近づけないでください。
コードは定期的な点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはコンセック各営業所に修理を依頼してください。
5. 屋外使用にあつた延長コードを使用してください。
屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
6. 損傷した部品がないか点検してください。
使用前に、カバー・コードやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動し、所定の機能を発揮するか確認してください。
損傷・故障した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
スイッチが故障した場合はお買い求めの販売店または、コンセック各営業所に修理を依頼してください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または、コンセック各営業所に修理を依頼してください。
7. 接続する機器の取扱説明書をよく読み、理解したうえで指示に従って正しく使用してください。

▲ 警 告

8. コアドリル等を接続する際は、切削水の飛散に注意してください。

本製品は、防雨・防水構造ではありません。作業中は必ず水がかからないようにしてください。

9. 高所での作業は、関係法令に従って作業してください。

安全な足場を確保して、足場より 1.5m 以上での作業はしないでください。

高所での作業の場合は、十分にスペースのあるしっかりした足場を確保してください。

高所での作業の場合は、安全で安定した場所に置くようにしてください。

高所での作業の場合は、施工場所の下に人を入れないようにしてください。

10. 感電に注意してください。

濡れた手で操作しないでください。

作業中は必ずゴム手袋を着用してください。

漏電遮断器の設置してある電源を使用してください。

電源スイッチ(ブレーカ)は、片切りのため「切」にしてもコンセントに電圧が発生していますので注意してください。

11. 電源へ接続する前に電源電圧を確認し、入力切替を行ってください。

電源は単相交流 200V 50/60Hz で 25A 以上の商用電源、単相交流 100V 50/60Hz で 50A 以上の商用電源または、6kVA 以上の単相交流 100V 発電機、13kVA 以上の三相 200/220V 発電機に接続してください。

電源電圧は、単相 100V または単相 200V を使用し、入力電圧切替ねじを必ず使用する電圧側にねじ込んでください。間違ったまま使用されると、焼損する恐れがあり大変危険です。

正しく切替で使用してください。

通電した状態で入力電源切替は行わないでください。

12. 電源に接続する際は、電源スイッチ(ブレーカ)を「切」にし、コンセントには何も接続しない状態で行ってください。

電源コードのプラグをはずして配電盤・発電機等の端子台に接続する際は、配電盤・発電機等の電源を切ってください。

13. 必ず接地(アース)をしてください。

本製品は単相仕様です。電源コード(3 芯)の緑線は、必ずアース端子に接続してください。

14. 各コンセントの合計出力は 5kVA 以下とってください。

115V 用コンセントは、30A 未満で使用してください。その他のコンセント(100V・120V 用)は、15A 未満で使用してください。

15. 放熱スリット穴に針金等の金属物を入れないでください。

16. 高温な場所や直射日光の当たる場所では使用しないでください。

内外部から高温になり、焼損・やけどの原因になります。

17. 長時間の使用および使用方法によっては、表面が高温になることがありますので運搬時には、取手を持ってください。

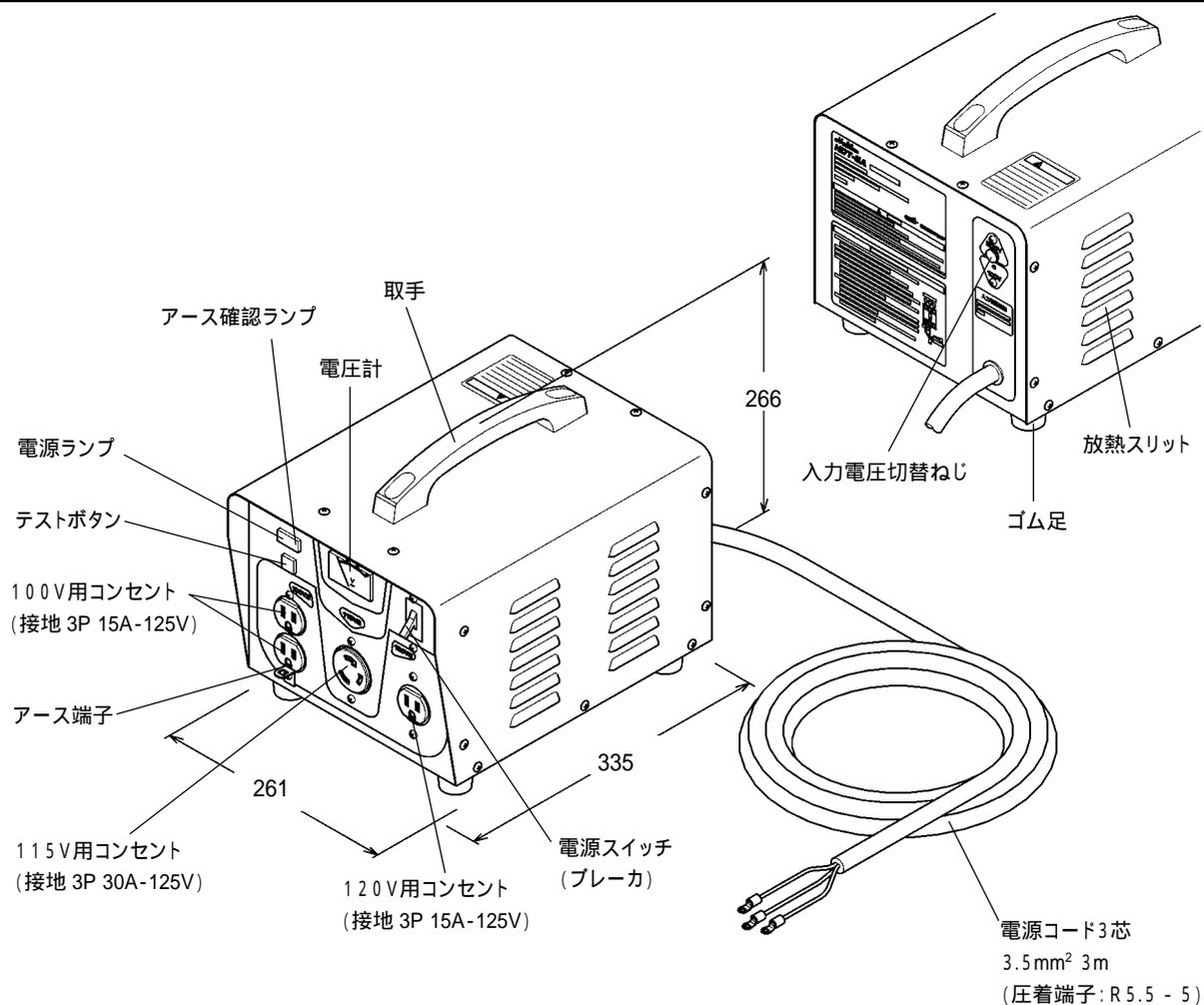
⚠ 警 告

18. 運搬時には、取手の亀裂や各部のねじの緩みがないかを事前に確認してください。
19. きちんと保管してください。
乾燥した場所で、お子様の手のとどかない安全な所または、錠のかかる所に保管してください。
20. 各機器の修理は専門店で依頼してください。
本製品は該当する安全規格に適合していますので、改造しないでください。
修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。
修理は必ずお買い求めの販売店またはコンセック各営業所にお申し付けください。

⚠ 注 意

1. 運搬時および取扱い時は、衝撃や振動を避けてください。
電源スイッチ(ブレーカ)や電圧計は破損しやすいので特に注意してください。
2. 本製品はゴム足のある方を下側にして設置してください。
3. 電源スイッチ(ブレーカ)で接続した電動工具の「ON」「OFF」をしないでください。

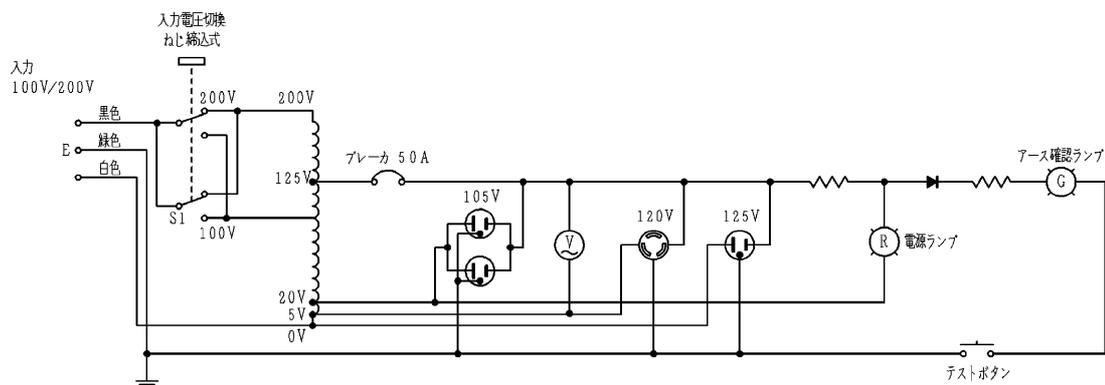
2. 各部の名称



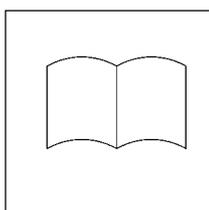
3. 仕様

| | |
|------------|----------------------------------|
| 型式名 | HDT-5A |
| 変圧器分器 | 単巻変圧器 |
| 使用電源 | 単相 200V 50/60Hz 25A 以上の商用電源 |
| | 単相 100V 50/60Hz 50A 以上の商用電源 |
| | 三相 200/220V 50/60Hz 13kVA 以上の発電機 |
| | 単相 100V 50/60Hz 6kVA 以上の発電機 |
| 出力電圧 | 105V・120V・125V |
| 表示電圧 | 100V・115V・120V |
| 過電流保護装置 | ブレーカ 50A |
| 出力容量 | 5kVA |
| 質量(コードを含む) | 19kg |

4. 内部結線図



5. 標準付属品



取扱説明書
…1ケ

6. 用途

単相 200V から、100V・115V・120V への降圧。

単相 100V から、115V・120V への昇圧。

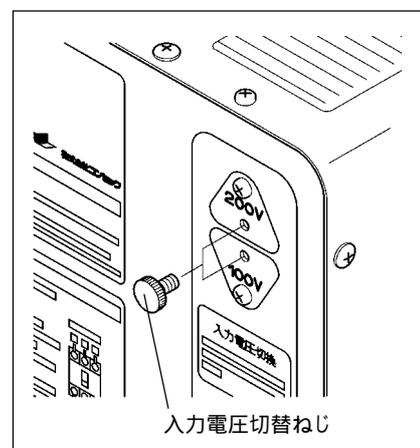
7. 使用方法

【1】電源の接続

- 1) 電源に接続する前に、背面パネルの入力電圧切替ねじを、使用する入力電圧側にねじ込んでください。

▲ 警告

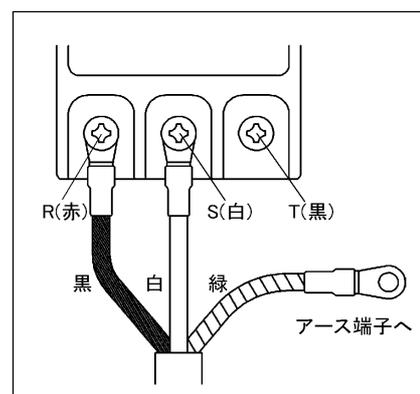
1. 通電した状態で、入力電圧切替を行わないでください。
2. 入力電圧切替ねじを、必ず使用する電圧側にねじ込んでください。間違ったまま使用されると、焼損する恐れがあり大変危険です。正しく切替で使用してください。
3. 入力電圧切替ねじは、奥までねじ込んでください。



- 2) 接続する配電盤・発電機等の電源を切り、電源コードを端子台へ接続してください。接続方法は、以下に示します。

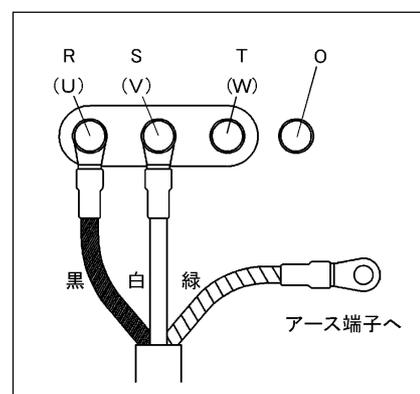
200V の配電盤の端子台から、単相 200V を使用する場合

電源コード3芯のうち、緑線をアース端子、白線は S 端子、黒線は R 端子または T 端子に接続してください。



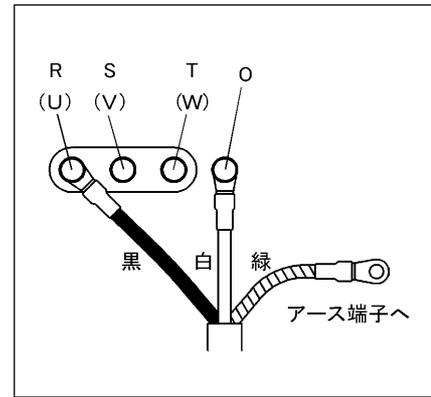
200V の発電機の端子台から、単相 200V を使用する場合

電源コード3芯のうち、緑線をアース端子、白線は S(V)端子、黒線は R(U)端子・T(W)端子のいずれかに接続してください。



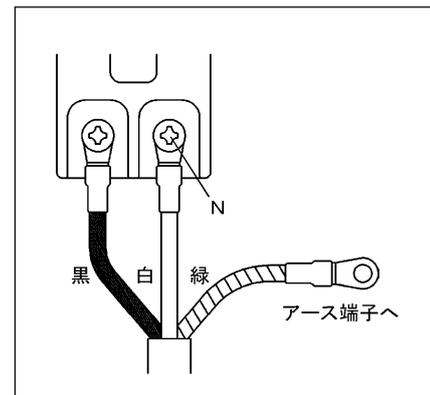
200V の発電機の端子台から、単相 100V を使用する場合

電源コード3芯のうち、緑線をアース端子、白線は O 端子、黒線は R(U)端子・S(V)端子・T(W)端子のいずれかに接続してください。



100V の配電盤・発電機等の端子台から、単相 100V を使用する場合

電源コード3芯のうち、緑線をアース端子、白線は N 端子、黒線は残りの端子に接続してください。



⚠ 警告

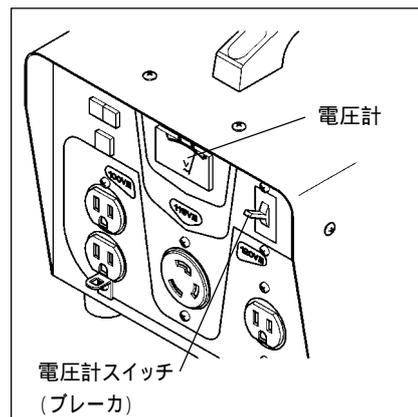
1. 電源コードを電源に接続するときは、発電機のエンジン・配電盤のブレーカは必ず切った状態で接続し、必ずアース線 (緑色線) も接続してください。
2. 感電に注意してください。漏電遮断器の設置してある電源を使用してください。
3. 本製品は単相仕様です。緑線は必ずアース端子へ接続してください。
4. 発電機に接続する場合は、発電機の取扱説明書をよく読んでください。
5. 電源は背面パネルの銘板に表示してある電圧で使用してください。

3) 電源スイッチ (ブレーカ) は「切」の状態配電盤・発電機等の電源を入れてください。

⚠ 注意

出力電圧が可変できる発電機の場合は、200Vまたは100Vに調整してください。

- 4) 電源スイッチ(ブレーカ)を「入」にして、前面パネルの電圧計で出力電圧を確認してください。115V 付近を示していない場合は、電圧電源または、入力電圧切替ねじの位置が間違っている可能性があります。



▲ 警告

入力電圧切替ねじを間違えてねじ込んでいた場合は、先に電源スイッチ(ブレーカ)を「切」にし、配電盤・発電機等の電源を切ってから入力電圧切替を行ってください。

- 5) 前面パネルのテストボタンを押し、アース確認ランプの点灯を確認してください。

▲ 警告

1. アース確認ランプが点灯しない場合、配線を間違えている可能性があります。
2. 発電機に接続した場合に、アース確認ランプが点灯しないことがあります。

- 6) 使用しない場合は、電源スイッチ(ブレーカ)を「切」にしてください。

【2】 電動工具の接続

- 1) 電源スイッチ(ブレーカ)を「切」にして、電動工具を接続してください。

▲ 警告

1. 電動工具を接続する前に、電動工具の取扱説明書をよく読んでください。
2. 電動工具の仕様に合ったコンセント(100V 用・115V 用・120V 用)に接続してください。
3. 電動工具のスイッチを「OFF」にして接続してください。
4. 100V 用・120V 用コンセントは、15A 未満で使用してください。115V 用コンセントは 30A 未満で使用してください。
5. 各コンセントの合計出力は、5kVA 以下で使用してください。

- 2) 電源スイッチ(ブレーカ)を「入」にして、電動工具を接続してください。

【3】 電源の取りはずし

- 1) 電源スイッチ(ブレーカ)を「切」にして、接続した電動工具を取りはずしてください。

▲ 警告

電動工具の長時間の使用または使用方法によっては、パネル表面が熱くなることがあります。取手以外の所には触れないように注意してください。

- 2) 配電盤・発電機等の電源を切り、電源コードを取りはずしてください。

8 . 作業中のトラブルと対策

作業中に異常を感じたらただちに作業を中止して、安全な状態で下表にて原因の調査を行ってください。

| トラブル | 原因 | 対策方法 |
|-------------------|--------------------------|---------------------------------|
| 電源ランプが点灯しない | 電源ケーブルがはずれている | - |
| | 黒・白・緑線の配線が間違っている | 本書「7 - [1] 電源の接続」を参照 |
| | 断線している | 修理 |
| | 配電盤・発電機等の電源が切れている | 配電盤・発電機等の電源を入れる |
| | 電源スイッチ(ブレーカ)が「切」になっている | 電源スイッチ(ブレーカ)を「入」にする |
| アース確認ランプが点灯しない | 緑線をアースに接続していない | 緑線をアースに接続する |
| | 配電盤・発電機等のアースが断線している | 配電盤・発電機等の修理 |
| | 配線を間違えている | 本書「電源の接続」を参照 |
| 電圧計が115V近辺を示さない | 入力電圧切替ねじを間違えてねじ込んでいる | 入力電圧切替ねじを正しい電圧側にねじ込む |
| | 入力電圧が200Vまたは100V以外の電圧である | 別の電源を用意する |
| 電源スイッチ(ブレーカ)が落ちる | 各コンセントの合計出力が5kVAを越えている | 各コンセントの合計出力を5kVA以下にする |
| 配電盤・発電機等のブレーカが落ちる | 配電盤・発電機等の電源容量が小さい | 電源容量の大きなものに変える 本書「3 . 仕様」を参照 |

9 . 点検・保守・修理

【1】作業前点検

前面パネル・背面パネル・取手などに亀裂・破損はないか、またコード被覆部に亀裂・損傷はないか点検してください。

異常があった場合、最寄りの「販売店またはコンセック各営業所」にお問い合わせください。

【2】定期点検

各部取付けねじのゆるみなどを定期的に点検し、ゆるんでいる所は締めなおしてください。

【3】保守

1) 作業後は表面のよごれの清掃を行ってください。

外枠の清掃の時は、乾いた布で拭いてください。

2) コード類の清掃

使用後は、電源コードやコンセントの汚れをきれいに拭き取ってください。

【4】修理について

本製品は厳密な精度で製造されています。したがって、もし正常に作動しなくなった場合には、決してご自分で修理をしないで、最寄りの「販売店、コンセック各営業所」にお問い合わせください。

その他取扱い上でご不明な点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

10. 製品の保管

製品や付属品の保管

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

お子様の手がとどいたり、簡単に持ち出せる場所
鍵のかからない場所
軒先など雨がかったり、湿気のある場所
温度が急変する場所
直射日光のあたる場所
引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

このような場所には保管
しないでください。

本取扱説明書に記載されている商品の外観などの
一部を予告なく変更している場合があります。



本 社 〒 733-0833 広島市西区商工センター4 - 6 - 8
TEL (082) 277-5451 FAX (082) 278-6389
第二事業本部 TEL (082) 277-5452 FAX (082) 278-6389

E0680-2